

「白堊研究Ⅲ」論文および授業取組用ルーブリック評価

観点	A	B	C
レポート形式	与えられた形式に沿って作成されている。	形式に沿って作成されていない。	作成しなかった。あるいは完成しなかった。
データおよび解析結果の取扱い	グラフや表でまとめるなど、わかりやすく示すために必要最低限の表現を行うことができる。	研究結果をしめすための表現技術が不十分で、わかりにくい。	研究結果を示すための適切な表現形式を用いることができない。
考察	結果に基づいた科学的に妥当な考察・まとめがされている。	まとめてあるだけで考察が不十分である。	考察・まとめ自体が不十分である。
アイデア・工夫	研究方法や論理の導き方に独自のアイデアや工夫が見られる。	他の研究者の研究をなぞっただけである。	
(個人評価)			
観点	A	B	C
授業への取組	友人や先生とコミュニケーションをとり、実験やレポートの作成作業に積極的に関わっている。	指示されたことを着実に行っていた。	研究活動にあまり関わっていないかった。